



GOVERNOR'S No.10_{2018.4.5} MONTHLY LETTER

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2640

国際ロータリー第2640地区 2017-2018 ガバナー 岡本 浩

ロータリー： 変化をもたらす



目次

- | | | |
|---------------|------------------------------------|--|
| 1. ガバナー報告 | 新会員地区研修(第3回)・
2017学年度米山記念奨学生終了式 | 6. クラブ活動報告(4) 御坊ロータリークラブ |
| 2. ガバナー報告 | 和歌山アゼリアRC20周年記念行事 | 7. 分区行事報告(第2分区集会) |
| 3. クラブ活動報告(1) | 和歌山東ロータリークラブ | 8. 植樹活動報告・新入会員紹介 |
| 4. クラブ活動報告(2) | 河内長野ロータリークラブ | 9. 今月の行事予定・3月のガバナー行動日誌・
ガバナー参加以外の3月開催地区行事 |
| 5. クラブ活動報告(3) | 有田ロータリークラブ | 10. 会員数・出席報告 |

ガバナー報告

国際ロータリー第2640地区

2017-2018年度 ガバナー 岡本 浩



1、新会員地区研修会(第3回)開催について

新会員地区研修会(第3回)を、2018年3月24日(土)にテクスピア大阪にて開催しました。今回は、大阪府内のクラブを中心に81人の新会員の方々に御参加いただきました。

この度の新会員研修会は、地区内を3会場に分けて、テーマ・講師を同一メンバーで実施しました。講師の皆様には負担の重い取り組みでしたが、3会

場で計184名もの御参加をいただき、ロータリーの基本知識・認識について研修を完了できました。このことは、混乱より立ち直った当地区の新たな歩みを確定・前進させるものとして、有意義なことでした。

なお、参加者全員に、修了証とパンフレット「今日からロータリアン」を配布させていただきました。



(満席の会場の様子)



(3会場に全て担当いただいた講師の皆さん)

2、2017学年度米山記念奨学生の終了式実施について

2018年3月21日(水)ホテルグランヴィア和歌山において、2017学年度の米山記念奨学生の終了式と懇親会が実施されました。

12名の終了奨学生と3名の継続生及びカウンセラーと世話クラブ関係者・奨学生の在学大学関係者・地区米山記念奨学委員会委員・地区役員にて催され、1年間を終了した奨学生達の米山記念奨学生として

の成長ぶりが表れた意義ある終了式となりました。また、米山奨学金の制度が、日本と世界を結ぶ架け橋としての役割を果たすものであることが、参加者に実感として認識されるものでした。

懇親会では、奨学生達が、上達した日本語と芸達者ぶりを発揮し、多いに盛り上がり楽しく過ごしました。



(歌を披露する奨学生達)



(終了生と地区役員の記念写真)

3、和歌山アゼリアロータリークラブ 設立20周年記念行事について

和歌山アゼリアロータリークラブ（坂部美智子会長）は、2018年3月3日、ホテルアバローム紀の国にて、クラブ創立20周年記念行事を挙行政されました。おめでとうございます。

この行事が、和歌山県知事（代理）・和歌山市長を来賓に迎え、盛大に挙行政されましたことを、地区内の皆様に報告させていただきます。地区からは、ガバナーの私と福井直前ガバナー・前窪副ガバナー・大山ガバナー補佐・檜畑ガバナーエレクト・中野ガバナーノミニート、和歌山市内8ロータリークラ

ブの会長・幹事が参加しました。私は、地区を代表して祝辞を述べさせていただきました。

式典は、当地区内で女性会員が最も多いクラブらしい、華やかで盛大なものとして挙行政されました。また、和歌山アゼリアロータリークラブの特筆すべき活動であるアゼリアバンドの演奏が披露され、プロ並みの見事な演奏に、参加者全員が感動と楽しい一時を過ごさせていただきました。

和歌山アゼリアロータリークラブが、次の30周年に向けて、更なる発展の歩みを開始されることを期待させていただく次第です。



(アゼリアバンドの演奏)



(和歌山市長・坂部会長と地区役員)



(坂部会長・吉岡実行委員長を中心に出席の会員)

クラブ活動報告(1)

和歌山東ロータリークラブ活動紹介

社会奉仕委員長 笹島良雄

(和歌山東ロータリークラブ)



事業の名称

「世界エイズデー2017in和歌山」へ協賛

- この行事は、毎年12月1日の「世界エイズデー」に合わせて、エイズの撲滅を目指して世界の各地で実施されています。
- 和歌山県でも11月18日、AM11:00より下記の諸団体との協働で諸対策を実行し、PR効果を挙げました。
- この運動への参画は、2007年に当時の成川パストガバナーより2640地区社会奉仕委員会に助言があり、その後、場所、イベント内容、参加団体が増えて現在の様に充実して来ました。
- 特に県の臨床検査技師会、そして和歌山大学の大学祭実行委員会の方々の協力は、大きな力となりイベントの効果を高めています。
大学祭の日は、県内で最大の若い人が集まります。そして学生は将来教育者となり、又社会の指導者となります。その方々へのPRは、正に効果的なことでもあります。
- 2640地区がこの行事に協賛し種々な点で効果が高まって来ている時、ある年度に2640地区の組織に変更があり、其の後、和歌山東ロータリークラブが担当して居ります。
- 11月18日の当日には和歌山西ロータリークラブ会員そして米山の役員及び奨学生も来和し、手伝いや勉強をして戴いて居り喜ばれています。
- 当日に実施している即日の血液検査には毎回50名近くが受診してくれて居り、大学の方々にもびっくりされています。
- この状況については、テレビ和歌山11月28日・18:00、そして和歌山新報他にも取り上げられて報告されています。
- エイズは、先進国では減少していますが、日本はむしろ増えつつあります。
薬も進歩して死亡しなくなりましたが、回復はありません。
- 今年度(11月末)も実施します。地区会員の皆様の御参加をお待ちします。
(2640地区にはクイズ手渡し用品の一部を寄贈頂いて居ります。)



クラブ活動報告(2)

河内長野ロータリークラブ活動紹介

会長 谷 政 人

(河内長野ロータリークラブ)



事業の名称

「バレーボール教室および大会 ～ロータリーカップ～」

河内長野ロータリークラブは、2014～2015年度より継続事業として、プロバレーボール選手による「バレーボール教室および大会～ロータリーカップ～」を、河内長野市立総合体育館にて開催しています。

4回目となる今年度は、河内長野市内を中心に小学生から高校生まで計15チーム、約288人という過去最多の参加人数で、最も規模の大きな「バレーボール教室および大会」となりました。また、バレーボールプレミアリーグ「パナソニックパンサーズ」から、総勢15名もの選手にお越し頂きました。午前中のバレーボール教室では、各学校ごと班に分かれて、パンサーズの選手より直接、丁寧に楽しくご指導頂きました。試合会場やテレビでしか見たことがないプロ選手の精緻な技術や力強いプレーを目の当たりにした子どもたちの目は真剣そのもので、興奮そのままに感嘆の声をあげていました。プロ選手の一挙手一投足に注目しながら、終始ひたむきに、時の経つのを忘れるほど夢中になって取り組む子どもたちの姿はたいへん印象深く、子どもたちの意識の高まりやバレーボールの技術の向上に必ずやつながっているに違いないと思うとともに、この事業の持つ大きな意義を強く実感いたしました。

バレーボール教室に引き続いて、プロ選手・子ど

もたち全員参加のじゃんけん大会や写真撮影会・サイン会・握手会が行なわれました。憧れの選手との夢のような交流のひとつを過ごし、なかには感極まって涙を流して喜ぶ子どももいたほどです。このような貴重な時間を快くご提供頂き、ご協力下さいました「パナソニックパンサーズ」の選手・スタッフの皆さまに心より感謝申し上げます。

午後からは小学生・中学生・高校生に分かれ、トーナメント方式によるバレーボール大会が行われました。午前中の教室で学んだことを活かして、暑い中、汗を流しながらチーム一丸となり一つのボールを追いかける姿は、試合を見ているわたしたちをも感動させてくれました。

丸一日バレーボールに打ち込んだ子どもたちの顔は、充実感に満ちあふれ、我々ロータリアンに気持ちよく大きな声で「ありがとうございます！」とあいさつをしながら帰っていく後ろ姿は、一回りも二回りも大きく成長したようにとてもたくましく感じられました。

このような事業を継続して開催できますのも、河内長野市教育委員をはじめ、河内長野市バレーボール連盟の皆さま、そして、なにより当クラブ会員の皆さまのご支援・ご協力があったることと心より感謝しております。これからも地域の皆さまとの協力関係を深め、地域社会のニーズにあった事業を展開してまいります。



クラブ活動報告(3)

有田ロータリークラブ活動紹介

社会青少年奉仕委員会委員長 井上修平
(有田ロータリークラブ)



事業の名称

「有田川クリーン作戦」

(1) 高野山を源流としている有田川は、私達のクラブ会員の多くが生活し、又事業所のほとんどが存在する有田市の真ん中を流れ紀伊水道に注いでいます。有田市は、北は海南市、東は有田川町、南は湯浅町、そして西は紀伊水道に囲まれた横長の長方形の形をしています。

川とは林業・漁業・農業を行うために欠かせない生活の中心であります。山で木を切ればそれを筏にして川で運び、魚を獲りたければ川に釣り糸を垂らし、脱穀や粉挽きを行いたければ川のほとりに水車小屋を建てました。無論、貴重な飲み水でもあります。

蜜柑で有名な紀伊国屋文左衛門もこの川に船を横付けし蜜柑を積み込んで江戸まで運んだといわれます。もちろん今日も我々有田市民は、洪水に苦しむこともありましたが、豊富な水源を生かして農業は

(2) 昔より河川敷にゴミ（特に粗大ゴミ）を捨てたり、たばこのポイ捨てが当然の事のように行われており、河川敷なのでゴミを捨てていても草が生い茂るため隠れて分かりません。しかし、草をかき分ければゴミがいっぱいです。

今から20年前、この惨状に見かねた我々の有田RCの会員は、クラブ創立40周年の1998年7月、クラブ単独で有田川の河川敷を清掃（奉仕活動）しました。当初は大量のゴミのため、重労働を伴う大変な作業であり、初夏の強い日差しの中、汗だくになりながら清掃活動を行いました。会員数十名でスタートしたこの事業は、現在ではこのプロジェクトに賛同した有田市当局が協働して、更には自治会、NPO、各種市民団体までも参加し、市民約1000名となるビックプロジェクトとなりました。

清掃範囲も有田川河川敷だけにとどまることなく、有田川河口の海岸線まで、清掃箇所を15ブロックに分けし、又海南市に続く国道42号線沿いの歩道上の小さなゴミやタバコの吸い殻も拾います。路上のごみ拾いはうつむいたままの姿勢で歩くため首がすぐに痛くなります。最近では湯浅町に続く海岸線も

栄えるなど、市民はこの有田川の恩恵を受けています。

有田川は夏の鮎釣りと冬の風物詩となっている『青のり漁』が有名であります。豊かな山々を巡り、ミネラルなどの栄養素をたっぷりと含んだ有田川の川の水と、海水が混じり合う汽水域のみで「あおさのり」は生まれています。現在に生きる我々は、きれいな川にしか棲めないアユの環境と水質のキレイな場所でしか採れない青のり漁を守り、有田川



環境保全を保つ義務があります。



清掃するようになりました。今はもう有田川クリーン作戦ではなく有田市クリーン作戦です。

我々有田RCの新年度第1番の奉仕はこの活動からスタートします。先輩・後輩・老弱男女関係なく共に汗を流し汚れながら作業を行うと、新年度が始まることを実感します。この心地よい汗を流すことにより、奉仕をすることの喜びを改めて感じます。



クラブ活動報告(4)

御坊ロータリークラブ活動紹介

和田勇委員会委員長 田中博章
(御坊ロータリークラブ)



事業の名称 「和田勇委員会」

1、はじめに

当クラブは、和田勇委員会を設置し、活動しております。

まずは、「和田勇」氏の生涯について紹介し、和田勇委員会の活動について紹介したいと思います。

2、和田勇氏の生涯について

和田勇氏は1907年、アメリカ合衆国ワシントン州ベリングハムで生まれました。父は御坊市名田町、母は由良町戸津井と、両親とも和歌山県御坊・日高地方の出身であり、勇氏も「口減らし」のため4才の時、妹とともに母親によって日本の祖父母のもとに連れてこられました。勇氏は由良町戸津井という小さな漁村に預けられ、祖父母間を行き来し、小学校は名田小学校に通いました。

このときの貧しい漁村の生活の中には、「収穫は皆で分かちあい協力して事にあたる」という慣習があり、これが勇氏の生き方の原点となったのです。その後勇氏は、父に呼び寄せられてアメリカに戻り、青果店を開業し、厳しい反日感情にも拘わらず、自らの創意工夫で事業を成功させました。

その後、1949年に全米水泳選手権に古橋広之進や橋爪四郎ら日本の選手の参加が決まり、その宿泊先として自らの家の無償提供を申し出て、もてなしました。日本人選手は、世界記録を続出させ好成績を残し、フジヤマのトビウオとして戦後の日本に大きな活力と勇気を与えることになりました。

また1959年には、1964年に東京でオリンピックを開催するための準備委員会委員に任命され、岸総理大臣からの親書を持って、自らの資金で、長期にわたり中南米各国をまわりました。勇氏の努力の結果、多くの国からの賛同を得て、I O C総会の第1回投票で過半数を獲得し、オリンピック誘致に成功しました。

晩年は日系人引退者ホームの建設や、非営利病院、敬老ホームの建設に情熱を燃やしました。勇氏は、最後まで自分の利益のためではなく、困っている人のため社会のために尽くしたいという信念のもとに活動し、2001年、93才で、その人生を全う

したのです。

3、和田勇委員会について

当クラブは2004年に創立50周年を迎え、その記念として、御坊、日高で少年期を過ごした和田勇氏を取り上げ、次代を担う子供たちに彼の功績と精神を知ってもらいたいという思いから、絵本とビデオを製作し、御坊、日高郡内の少中高の各校に寄贈しました。

また和田勇氏が御坊市の名誉市民第一号に決定したことから、当クラブは、御坊市役所前に和田勇氏のレリーフを寄贈し、住民への広報を行っております。

以後、和田勇委員会を設置し、その継続事業として、寄贈した絵本とビデオを使い授業をしてもらい、小学5年生、中学2年生から感想文を募集して、その中から優秀な作品を表彰しているほか、和田勇氏の「超我の奉仕」の精神を実践し、地域社会で活躍されている方を「和田勇賞」として顕彰しています。

読書感想文は毎年御坊日高郡内の多くの小中学校から多くの応募を得ております。2017-2018年度は、15の小中学校から合計976名に上る多くの生徒から応募がありました。毎年、多くの小中学生の感想文を読み、その中から優秀作品を選考するのは大変な作業ですが、中には奇抜な発想に驚かされたり、時には素晴らしいできばえの作文に感嘆したり、感想文の審査は飽きることがありません。この事業の目的は、将来豊かな小中学生に、自分たちも和田勇氏のように社会で成功し、世のため社会のために尽くすようなことをしよう、と感じてもらうことにあります。毎年実施しながら、子ども達が大きな夢と目標を抱いてくれることを願ってやみません。

「和田勇賞」は選考に苦勞することも多く、該当者がいない年もありましたが、今年は御坊市の郷土文化や歴史にスポットを充て、啓蒙活動に取り組んできた大谷春雄氏を表彰しました。ロータリーは、「I serve」だと聞かされたこともあります。生涯に亘って世のため社会のために尽くした和田勇氏の生涯に触れると共に、御坊日高地域内でも社会のために尽くしている方々の功績に触れることで、我々もロータリアンの在り方として真摯に学んでいきたいと思っています。

分区(第2分区)行事報告

第2分区担当ガバナー補佐 大原 裕

(有田南ロータリークラブ)



第2分区研修会開催内容について

日時・場所 2018年3月17日 PM 1時30分～4時
海南商工会議所 4階

参加者 7クラブ50名が集まり、IMを彷彿させる熱心な研修会を過ごせました。なお、2クラブはクラブ事業と重なり、やむを得ず欠席。

開会挨拶 海南RC小野田典生会長の開会挨拶。第2640地区 岡本浩ガバナーの挨拶。日本の多くの地区ではIM活動が活発に開催されています。今回、この第2分区集会在当地区における本格的な分区行事再開の第一歩となるよう期待しています。

日程説明等 海南RC岡本慶一幹事にて進行。
1. 「定款改正に伴うクラブ運営と効果について」のテーマで各クラブに質問。「休祭日のある週の例会は休会とする」を採用のクラブが2クラブあり、他のクラブは従来通りという事でした。

2. 「クラブの奉仕事業」と「女性会員増強」について、それぞれ個性ある活動が各クラブより報告されました。簡単にご紹介致します。

海南RC 海南駅の植え込み清掃作業。障害者施設の若竹園で共同作業やプレゼント寄贈。

海南東RC フィリピン友好クラブマンダウェイイーストRCと連携して、セブ島などにミシン贈呈。環境保全のため、マングローブの植林事業。台湾姉妹クラブに支援金。女性会員4名で凄く華やか。

海南西RC ふれあいクラブ身障者との事業。遊歩道清掃を6年間活動。

有田RC ミャンマーにおける有機肥料を使った職業訓練事業を実施。化学肥料・農薬など劣悪なものを使用しているため、健康被害が出ており、支援が必要。

現地専門講師と農業従事者が集い、有機肥料使用方法について講習会開催。スコップ100個寄贈。現地の企業と共同でスピード感。

有田南RC 16年間ブックスタート事業を実施。有田郡3町の赤ちゃんの4ヶ月検診の際、絵本を必ず贈呈して、その機会に、お母さん方に絵本の読み聞かせノウハウ

を専門家が教え、家庭での絵本への関心から読書への親しみと情操教育になればとの思いで継続。

御坊南RC 恵まれない学生に奨学金。地域に2高校あり、2・3年生各2名

1ヶ月12万円。勿論個人情報は一切漏らさ無いように心掛け。

女性会員6名おられ、経営者の方が多い。健康管理委員会あり。

御坊東RC 地域の高校3年生対象に10名表彰。ボランティア・スポーツ・文化面などで3年間で最も活躍された方々に。

3. 「ロータリーの初期から決議23-34まで」をテーマに、上芝孝充海南RC情報・規程委員長から、ロータリークラブの初期のきっかけから2016年の3年に1度の規定審議会開催までの歴史を実に解り易く講演いただきました。

「最もよく奉仕するもの 最も多く報いられる」「超我的奉仕」それに米山梅吉翁の「ロータリーの例会は人生の道場である」などは、新入会員にとっても印象的で記憶に残る言葉だったのではないのでしょうか。

講評 岡本ガバナーのご出席のもと、ロータリー本来の素晴らしい研修会になった事、地区内ロータリアンの皆様に報告申し上げます。



植樹活動報告

イアンH.S.ライズリー R I 会長の「木を植えよう」の呼びかけに応じ、植樹を各クラブ・ロータリアンにおいて取り組んでいただいています。「ロータリーの友」よりの投稿呼びかけに応じていただきました地区内6クラブの植樹活動を御報告させていただきます。

なお、今回の投稿分の中で、1クラブ分は当地区を代表して「ロータリーの友6月号」に掲載される予定です。

クラブ名	河内長野東ロータリークラブ
日時	平成30年2月22日
場所	学校法人城地学園認定こども園 くすのき幼稚園
事業名	くすのき幼稚園記念植樹
参加者数	8名
植えた木の種類・本数	桜 各種・11本



クラブ名	和歌山ロータリークラブ
日時	2018年2月13日
場所	和歌山市七番町26-1 ダイワロイネットホテル和歌山敷地内
事業名	カワツザクラ記念植樹事業
参加者数	全会員
植えた木の種類・本数	カワツザクラ 1本



クラブ名	堺泉ヶ丘ロータリークラブ
日時	3月6日(火)
場所	各自自宅
事業名	国際奉仕 各自の自宅に植樹
参加者数	21名
植えた木の種類・本数	月桂樹 6本、レモン 7本 ブルーベリー 12本 ニオイバンマツリ 1本



クラブ名	和泉南ロータリークラブ
日時	2018年3月13日(火) 10時から
場所	和泉市立総合医療センター主玄関前
事業名	和泉市立総合医療センター開院記念樹植樹祭
参加者数	53名
植えた木の種類・本数	榎の木 1本



クラブ名	田辺ロータリークラブ
日時	2018年2月11日
場所	和歌山県田辺市伏菟野
事業名	2011年紀伊半島大水害田辺市 伏菟野地区復興支援植樹
参加者数	25名(ロータリー会員)+30名程度(住民)
植えた木の種類・本数	桜100本、紅葉50本、枝垂れ桜5本



クラブ名	那智勝浦ロータリークラブ
日時	2018年3月22日(木)
場所	旧グリーンピア南紀地内
事業名	ロータリーの森植樹事業
参加者数	8名
植えた木の種類・本数	ソメイヨシノ 3本



新入会員紹介

氏名		職業分類	生年月日	入会月日
瀧本 和明 たきもと かずあき 那智勝浦ロータリークラブ		建設業	1970年8月3日	2018年2月1日
福本 恒夫 ふくもと つねお 和歌山アゼリアロータリークラブ		ソフトウェア開発	1951年12月20日	2018年2月1日

今月の行事予定

- | | | | |
|---------|--|---------|---|
| 4月 1日 | 羽曳野ロータリークラブ創立45周年記念式典 | 4日 | R L I ・ D L 研修会②
(和歌山県民文化会館) |
| 3日 | 決議案審議委員会
(ガバナー事務所) | 10日～11日 | 第2680地区大会(兵庫県)
※ガバナーにて参加 |
| 4日 | 第3分区インターミーティング
(ラヴィーナ和歌山)
ライラ委員会(ガバナー事務所) | 17日 | 第2分区・分区研修会
(海南商工会議所) |
| 7日 | 和歌山市内9RC親睦ゴルフ大会
(有田東急ゴルフクラブ) | 21日 | 2017学年度 米山記念奨学生
終了式(グランヴィア和歌山) |
| 7日～8日 | 第1分区全体集会(那智勝浦町) | 24日 | 第3回・新会員地区研修会
(テクスピア大阪) |
| 8日 | 米山新入生オリエンテーション | 25日 | 2018-2019年度PETS②
(ダイワロイネットホテル和歌山) |
| 13日 | 第5回地区戦略委員会
(ガバナー事務所) | 29日 | 第4分区・分区集会
(高野山大学) |
| 15日 | 第5分区IM集会・南輪会
(松原商工会議所) | 31日 | 和歌山城南ロータリークラブ
創立30周年記念式典
(ダイワロイネットホテル和歌山) |
| 21日 | ガバナー補佐・幹事合同会議
(ガバナー事務所) | | |
| 22日 | ローターアクト 三役研修会
2018-2019年度地区研修協議会
(ホテルアバローム紀の国) | | |
| 28日～30日 | 地区ライラ研修セミナー(大阪府
立青少年海洋センター) | | |
| 29日 | R L I 第1回
(和歌山県民文化会館) | | |

ガバナー参加以外の3月開催地区行事

- | | |
|-------|--|
| 3月 8日 | 地区ライラ委員会
(大阪府立青少年海洋センターにて、ライラ研修の現場見分) |
| 18日 | 青少年交換委員会委員会 長期派遣候補生オリエンテーション
(りんくう国際物流センター) |
| 20日 | 青少年交換短期受入学生 高野山見学 |
| 22日 | 地区財団委員会グローバル補助金説明会
(ガバナー事務所) |

3月のガバナー行動日誌

- | | |
|-------|--|
| 3月 1日 | 第4回地区戦略委員会
(ガバナー事務所) |
| 3日 | 和歌山アゼリアロータリークラブ
創立20周年記念式典
(ホテルアバローム紀の国)
2018-2019年度PETS①
(ダイワロイネットホテル和歌山) |

月信訂正箇所のお知らせ

月信第9号について、訂正の申し出がありました。以下の通りの訂正をお願いします。

7ページ「青少年交換委員会長期受入学生対象の伊勢神宮研修旅行を実施して」の稿中、

ROTEXの「石川さん」のお名前、及び長期派遣候補学生の「石川さん」を、それぞれ「小林さん」と誤って表記していた旨、投稿者より連絡がありました。

「ROTEX、長期派遣候補学生の石川さん、及び関係者の方々には大変ご迷惑をおかけしました。お詫び申し上げます。」との投稿者よりの伝言です。

月信第8号について、

9ページの「新入会員紹介」にて

「ワールド大阪ロータリーEクラブ」と記すべきところ、

「ワールド大阪RECロータリークラブ」と誤記がありました。

お詫び申し上げます。

第2640地区 会員数・出席報告(2018年2月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	2月出席率	平均出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	2月出席率	平均出席率
	17.7.1	2月末	2月	累計	2月	累計					17.7.1	2月末	2月	累計	2月	累計			
有田	26	32	0	6	0	0	3	88.17	87.72	那智勝浦	16	16	1	1	0	1	4	75.00	77.72
有田2000	17	17	0	1	0	1	3	90.20	85.91	大阪金剛	14	14	0	0	0	0	4	91.20	89.10
有田南	27	27	0	1	0	1	4	87.60	92.36	大阪狭山	11	11	0	0	0	0	4	88.70	92.70
ワールド大阪	25	35	0	11	0	1	4	100.00	100.00	りんくう泉佐野	17	18	0	1	0	0	3	86.27	90.54
Rotary E-Club Sunrise of Japan	13	13	0	0	0	0	2	76.92	76.92	堺	58	59	0	3	0	2	4	90.00	94.68
御坊	42	42	0	2	1	2	4	79.75	82.52	堺東	26	30	0	4	0	0	4	95.54	95.69
御坊東	16	16	0	0	0	0	3	81.25	82.03	堺フラワー	3	3	0	0	0	0	2	100.00	100.00
御坊南	28	28	0	1	0	1	3	82.72	85.35	堺泉ヶ丘	20	20	0	0	0	0	3	93.33	94.50
羽曳野	15	15	0	1	0	1	4	90.00	90.00	堺中	21	21	0	0	0	0	4	74.99	76.53
羽衣	15	15	0	0	0	0	4	82.10	82.07	堺北	30	28	0	1	0	3	4	91.07	92.85
橋本	49	49	0	3	0	3	4	96.73	90.71	堺おおいずみ	30	29	0	0	0	1	3	71.61	75.61
岩出	29	29	0	1	0	1	4	89.66	89.54	堺フェニックス	80	68	0	0	0	12	2	100.00	100.00
和泉	27	26	0	0	0	1	4	93.88	93.88	堺清陵	21	22	0	1	0	0	4	93.05	92.82
泉大津	39	41	0	2	0	0	4	92.07	92.14	堺南	11	11	0	0	0	0	3	100.00	96.97
泉佐野	26	25	0	0	0	1	4	94.70	93.99	堺東南	8	8	0	0	0	0	4	93.75	90.29
和泉南	34	37	0	5	0	2	4	70.27	64.91	新宮	51	53	0	3	0	1	3	78.62	75.19
海南	23	19	0	0	0	4	3	70.20	66.90	白浜	10	10	0	0	0	0	3	93.33	95.73
海南東	39	40	0	3	0	2	3	70.00	68.41	太子	16	15	0	1	0	2	3	84.40	78.10
海南西	19	20	0	1	0	0	4	78.75	74.74	高石	27	27	0	1	0	1	3	77.03	76.72
貝塚	17	17	0	0	0	0	3	95.56	98.14	高師浜	12	12	0	0	0	0	3	91.67	91.32
貝塚コスモス	11	12	0	1	0	0	3	100.00	94.55	田辺	85	84	0	1	0	2	4	86.39	87.25
関西国際空港	20	20	0	0	0	0	4	90.00	92.91	田辺東	47	43	0	0	2	4	3	93.18	91.63
河内長野	19	20	0	3	1	2	4	81.00	80.00	田辺はまゆう	37	36	0	2	0	3	3	86.67	84.24
河内長野東	21	21	0	1	0	1	4	75.00	79.63	富田林	33	33	0	1	0	1	4	65.97	65.79
河内長野高野街道	15	15	0	6	0	3	4	81.67	81.01	富田林南	10	10	0	0	0	0	4	72.50	78.21
岸和田	28	30	0	2	0	0	4	75.43	81.80	和歌山	64	68	0	4	0	0	4	82.72	79.42
岸和田東	38	42	0	4	0	0	4	96.84	97.79	和歌山アゼリア	32	33	1	1	0	0	3	76.46	79.87
岸和田南	10	10	0	0	0	0	4	80.00	86.98	和歌山東	42	40	0	0	0	2	3	81.90	83.69
粉河	19	19	0	1	1	1	4	94.80	97.79	和歌山城南	42	44	0	4	0	2	4	67.90	73.04
高野山	17	17	0	0	0	0	4	80.75	83.88	和歌山中	27	25	0	0	0	2	4	88.88	86.37
KUMATORI 向日葵	6	9	0	3	0	0	2	100.00	100.00	和歌山北	37	39	0	2	0	0	3	75.50	78.50
串本	12	12	0	0	0	0	4	85.42	86.36	和歌山南	77	79	0	2	0	0	4	78.54	81.85
松原	17	17	0	0	0	0	3	98.04	93.44	和歌山東南	41	42	0	3	0	2	3	90.48	88.70
松原中	29	28	0	0	0	1	4	83.93	76.07	和歌山西	12	11	0	0	0	1	4	80.00	81.37
美原	6	7	0	2	0	1	4	96.50	97.00										

クラブ	7月1日 会員数				2月末 会員数				月平均出席率	入会		退会	
	男性	1,700	女性	162	男性	1,717	女性	167		2月	累計	2月	累計
69	1,862				1,884				85.39	2	97	5	72

RLI(ロータリーリーダーシップ研修会)開催案内

この研修会は、地区とクラブのリーダー養成を目的として実施されるものですので、各クラブの会長エレクトやこれから各クラブの中心を担っていくと期待されるロータリアンの御参加を求めます。各クラブより1名以上は登録いただけるよう、各クラブにて参加者・日程の確保をお願いします。

なお、以下の日程・内容で実施されます。

記

パートⅠ 2018年4月29日(日) 和歌山県民文化会館

- ①リーダーシップの本質をつかむ
- ②私のロータリー世界
- ③倫理と職業奉仕
- ④財団Ⅰ 私たちの財団
- ⑤会員を引き込む
- ⑥奉仕プロジェクトを創造する

パートⅡ 2018年5月20日(日) 和歌山県民文化会館

- ①戦略計画とクラブの分析
- ②会員を惹き付ける
- ③チーム作りとクラブコミュニケーション
- ④ロータリー財団Ⅱ 目標とする奉仕
- ⑤強いクラブを創る
- ⑥米山記念奨学事業

パートⅢ 2018年6月3日(日) 和歌山県民文化会館

- ①ロータリーの機会
- ②効果的なリーダーシップ戦略
- ③ロータリー財団Ⅲ 国際奉仕
- ④公共イメージと広報
- ⑤規定審議会
- ⑥変化をもたらす

トロント国際大会 第2640地区 地区ナイト(ジャパンナイト)の御案内

- 1 開催日時 2018年6月24日(日) 午後6時30分～
- 2 開催場所 sassafra (ササフラッツ)
トロントで人気の本格フレンチレストラン
地下鉄【2号線フロア・ダンフォース】のBay (ベイ) 駅至近
※地区主催ツアーにて宿泊予定のホテルより徒歩圏内
- 3 登録費 20,000円

国際ロータリー第2640地区 2017-2018年度ガバナー事務所ご案内

〒640-8131 和歌山市弁財天丁1

電話 073 (436) 7711

FAX 073 (436) 7722

<http://rid2640g.com/okamoto/>

E-mail: okamoto2640@athena.ocn.ne.jp

付記：今期ガバナー月信の表紙写真には、その時期に沿った花等の写真を掲載させていただきます。栽培者並びに写真の撮影者は、原則としてガバナーによるものとする予定です。

今月号は、ブルーの色で春を告げるムスカリです。